

プログラム

第1会場(小ホール棟 2階 小ホール)

開会式 ————— 10:00 ~ 10:05

開会挨拶：第25回学術集會会長

服部 智任 (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
名誉院長)

支部長挨拶：日本医療マネジメント学会神奈川県支部 支部長

山本 登 (医療法人五星会 菊名記念病院 理事長)

一般口演1「E (医療の質)」 ————— 10:05 ~ 11:00

座長：稲村ほづみ (平塚市民病院)

O1-1 中央集約型の看護体制に伴う継続看護への課題と取り組み

小幡 美保 (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
外来)

O1-2 地域医療支援病院の外来における認知症看護認定看護師による「暮らしを支える」

コンサルテーションの意義

月井 律子 (社会医療法人 ジャパンメディカルアライアンス 海老名メディカル
プラザ 看護課)

O1-3 平均寿命日本一川崎市麻生区を支える麻生総合病院の挑戦

—地域包括医療病棟の導入による医療・経営の質向上—

漆原 義寛 (医療法人社団 総生会 麻生総合病院)

O1-4 退院療養計画書の作成による患者体験価値向上に向けた取り組み

山田 大介 (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
管理部 経営戦略室)

O1-5 外来患者に配布する検査等説明書の中央管理の試み

乳井 亮介 (社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院
事務部総務課総務室)

O1-6 入院時重症患者対応メディエーターの運用構築に向けて

本多 直子 (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院)

O1-7 7対1病棟入院中の重症者調査とHCU病床数の再検討

金子 友子 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)

一般口演3「J (人材育成)」 ————— 11:00 ~ 12:00

座長：廣瀬 憲一 (医療法人社団守成会 広瀬病院)

O3-1 中堅が動き出す組織づくり

—対話型介入による組織風土改善と自走化への影響の検討—

荒井 ゆき (株式会社メディリリーフ)

プログラム

- 03-2 血管造影室における空間線量分布の“見える化”と職員教育による職業被ばく低減の取り組み
佐藤 健人（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院 医療技術部放射線技術科）
- 03-3 コンチネンスマイスターによる排泄ケア向上への取り組み
寺尾 綾（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院 看護部）
- 03-4 看護管理者の経営的視点をもった部署マネジメントの育成
－経営戦略室との協働－
和地いつみ（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院 看護部）
- 03-5 生殖腺シールドの遮蔽効果の実測と技師教育
奥隅 幹太（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院 医療技術部 診療放射線技術科）
- 03-6 360度フィードバックによる研修効果測定を試み
鈴木 隆司（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス JMA グループ本部 人事企画本部 人財開発部）
- 03-7 臨床指導者教育に関するレビュー
藤後 秀輔（昭和医科大学 保健医療学研究科）
- 03-8 リンパ浮腫ケアの早期介入に向けた取り組み
中川 亨子（地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター）

シンポジウム

13:15～14:45

座長：長堀 薫（国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院）

「たくみ」から「しくみ」へ
－質と効率の両立を目指して－

脳外科医から病院長へ

小林 智範（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院）

AI活用による看護の質と効率化への取り組み

鈴木 章子（国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 看護部）

デジタルツールによる「病院ファンづくり」マーケティング

芦原 教之（医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 事務部）

臨床工学技士の質と効率の両立を目指した取り組み

東條 圭一（学校法人北里研究所 北里大学病院 ME 部）

プログラム

特別講演 ————— 14:50～15:50

座長：服部 智任（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院）

共創から始める「愛され病院」のつくり方

—人も地域もすこやかにする医療マネジメントの新たな可能性—

竹田 陽介（病院マーケティングサミット JAPAN）

一般口演 7 「C（医療 DX）」 ————— 16:00～16:40

座長：山中 太郎（医療法人社団明芳会 横浜旭中央総合病院）

07-1 前残業低減への取り組み

— AI×RPA を用いた患者ワークシートの活用—

新里かおり（南部徳洲会病院 看護部）

07-2 地域連携における患者 WEB 予約の活用

— 受電集中の緩和と利便性向上を目指して—

東 みどり（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院

患者サポートセンター地域連携）

07-3 LINE WORKS と FileMaker を活用した書類リマインド業務プロセス改善の取り組み

風巻 拓（済生会横浜市東部病院 DX 構築推進室）

07-4 救急外来における生成 AI を活用したスマートフォンによる QR コード連携型事前

問診システムの院内内製開発

作田 翔平（湘南鎌倉総合病院 デジタルコミュニケーション室）

07-5 データに眠る声を聴く：AI 活用による救急観察室滞在時間分析の効率化

具伊 和之（湘南鎌倉総合病院 デジタルコミュニケーション室）

一般口演 8 「L（その他）」 ————— 16:40～17:25

座長：坂巻 英夫（医療法人社団哺育会 桜ヶ丘中央病院）

08-1 清掃業務を通じた障害者雇用拡充への取り組み

相原 文（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院）

08-2 整形外科収益改善に向けた DPC データ分析と運用改善提案

坂本 亮一（横須賀共済病院）

08-3 収益面から分析する化学療法の入院適正化と外来化

小野田美咲（国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院 医事課）

08-4 病床管理を「たくみ」から「しくみ」へ

— ベッド MAP を活用した組織横断的管理の実践—

飯島 政法（医療法人社団総生会 麻生総合病院 事務部）

08-5 急性期病棟におけるパーソン・センタード・ケアによる看護

松本 明子（昭和医科大学藤が丘病院）

プログラム

- 08-6 医療組織における「あいさつ」行動の構造的位置づけ
— 構成的研究による影響構造モデルの提示 —
根本 敬 (湘南鎌倉総合病院)

閉会式 ————— 17:25 ~

閉会挨拶：第25回学術集会会長

服部 智任 (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
名誉院長)

第2会場(大ホール棟 3階 351+352多目的室)

一般口演2「F (医療安全)」 ————— 10:10 ~ 11:10

座長：小野寺貴志 (医療法人 五星会 菊名記念病院)

- 02-1 転倒・転落防止への新たな取り組み
— 危険度別分類の廃止 —
藪田 雅子 (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
安全推進部)
- 02-2 当院における死亡事例0を目指したMACT活動
坂上 直史 (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院)
- 02-3 血液腫瘍内科病棟における安全な輸血管理に向けた取り組み
長島 聖子 (東海大学医学部付属病院 看護部)
- 02-4 医療ガス安全管理者としての臨床工学技士の関わり
小幡 貴一 (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
臨床工学科)
- 02-5 事例共有に終わらない部門一体の医療安全活動
— 『経験を活かす仕組み』への変革 —
成川 浩子 (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名メディカルプ
ラザ 看護科)
- 02-6 小児末梢血管外漏出防止に向けた組織的取り組みと評価
小島 仁美 (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
看護部)
- 02-7 医師報告率向上の限界と“報告の仕組み化”の必要性
角田 和博 (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
安全推進部医療安全対策室)

プログラム

- 02-8 有害事象の発生率低減に向けて
ーインシデント報告件数を上げようー
大城真梨子（南部徳洲会病院 リハビリテーション室）

一般口演4「A（働き方改革）」————— 11：10～11：55

座長：佐々木英也（医療法人社団総生会 麻生総合病院）

- 04-1 外科医師と臨床工学技士の2名による鏡視下手術体制の構築
小泉 正樹（座間総合病院）
- 04-2 臨床工学技士によるスコープオペレーターの介入
田中 峻平（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
臨床工学科）
- 04-3 当院乳腺外科外来における医師事務作業補助者導入の効果検討
馬庭 由華（湘南鎌倉総合病院 メディカルアシスタント課）
- 04-4 経理業務DX化による業務プロセスの変革と拠点化への取り組み
野田亜紀人（湘南鎌倉総合病院 経理課）
- 04-5 疑義照会簡素化プロトコル導入による薬剤師業務負担の軽減
原田 夏帆（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
医療技術部薬剤科）
- 04-6 白内障紹介外来における白内障術後の見え方に関する説明動画が診察時間短縮に及ぼす効果
青山 由梨（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名メディカル
プラザ 視能訓練科）

ランチョンセミナー ————— 12：10～13：10

- コマンドセンターの活用による業務改善への取り組みと成果
友永 知恵（横浜市立大学附属病院 看護部 患者サービス総括担当・
患者サポートセンター兼地域連携担当）

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

一般口演5「D（地域連携）」————— 13：20～14：10

座長：滝原 崇久（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院）

- 05-1 生活期心臓リハビリテーションにおける地域事業者との一体的支援体制強化の取り組み
森 佑貴（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
リハビリテーション科）
- 05-2 「高齢者に強い病院」を支えていく医療・介護連携拠点の構築
馬場 裕美（座間総合病院 リハビリテーション科）

プログラム

- 05-3 管理栄養士が地域に出来ること、病院開設認定栄養ケア・ステーション
佐々木美穂 (IMS グループ横浜旭中央総合病院 栄養ケア・ステーション代表)
- 05-4 相模原医療圏における高齢者肺炎の救急・後方連携型医療事業の構築と初期効果
廣瀬 健一 (広瀬病院 内科)
- 05-5 訪問活動の「量」から「質」への転換がもたらす紹介増加
ー循環器内科強化を軸とした連携深化の検証ー
今川 康正 (済生会神奈川県病院 医療連携室 渉外担当)
- 05-6 「2号館ありがとう祭」を通じた病院と地域をつなぐ実践報告
小原 由里 (藤沢湘南台病院 患者総合支援センター)
- 05-7 救急受入継続に向けた早期転院の運用構築と効果検証
本多 耕一 (済生会横浜市東部病院 地域医療連携室)

一般口演6「E (医療の質)」 14:10～14:45

座長：大西 早苗 (医療法人社団亮正会 総合高津中央病院)

- 06-1 臨床工学技士によるエコー下シャント穿刺の実践と課題
山本奈津未 (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
臨床工学科)
- 06-2 高度急性期病院における歯科衛生科と血液内科の連携体制構築
横田 萌 (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
医療技術部 歯科衛生科)
- 06-3 卵円孔開存症の診断にパーティーバルーン負荷法を用いたコントラスト経胸壁心エコー検査が
有用であった1例
最上 皓介 (社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
臨床検査科)
- 06-4 認知症ケア加算2への変更に伴うシステム再構築の効果と課題
五十嵐淳子 (横浜労災病院 看護部)
- 06-5 十二指腸水平脚腫瘍手術における術後合併症に対する対応
松永 龍 (日本医科大学武蔵小杉病院 消化器外科)

アフタヌーンセミナー 16:00～17:00

医療情報連携プラットフォーム構築による医療データ利活用の事例紹介

ー春日井市民病院、多職種の中で、戦略から実装までを現場と経営を橋渡しする組織強化ー

電子カルテ分散データを統合した共通基盤構築と生成AIによる業務改革

ー春日井市民病院におけるInterSystems IRIS活用事例ー

小木曾正憲 (春日井市民病院 経営戦略室)

医療職による経営戦略室のマネジメントと組織構築

中崎 亨 (春日井市民病院 経営戦略室)

共催：株式会社インテック